

茨城の 土地改良

発行所

茨城県土地改良事業団体連合会

水戸市宮内町3193-3

電話 029-225-5651(代)

FAX 029-225-5239

編集兼発行人

葉 梨 衛



この度の新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に
謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々、影響を受けた方々に
心より御見舞い申し上げます。



第11回大好きいばらきミドリ(水土里)子ども絵画コンクール入賞作品 茨城県土地改良事業団体連合会長賞
「じゃがいも畑で掘ったど」 城里町立石塚小学校 中村 優那

目 次

連合会第62回通常総会開催	2
令和2年度第1回理事会開催	3
新年度のご挨拶(農地局長 石井 昌広)	4
農業基盤整備資金の金利改定について	4
令和2年度茨城県土地改良事業団体連合会事務局機構図	5
会計システム合同デモンストレーションの開催	6
「令和元年度農業農村シンポジウム」の開催	7
令和元年度多面的機能支払交付金優良活動事例発表会・技術研修会	8
第11回大好きいばらきミドリ(水土里)子ども絵画コンクールについて	9
令和2年度新規採用職員紹介	10
県農林水産部農地局の人事異動	11~12
連合会の人事異動	13

連合会第62回通常総会開催



挨拶をする葉梨衛会長

去る2月21日（金）水戸市「ホテルレイクビュー水戸」において、水土里ネット茨城（茨城県土地改良事業団体連合会）の第62回通常総会を関係者約210名を参集し開催した。

総会に先立ち葉梨会長は、「昨年は、台風第19号をはじめとする度重なる自然災害により、県内の農地及び土地改良施設に甚大なる被害をもたらしました。特に、台風第19号による被害は、県内の18市町で、施設の冠水や農地及び水路への土砂流入等の被害を受け、被害総額は52億を越す甚大なものでありました。被災された方々に、心よりお見

舞いを申し上げるとともに、本会といたしましては、早期復旧に向け、様々な支援を行っているところであります。さて、農業農村は過疎化、高齢化、担い手不足に加え、地域活力の低下などの課題が山積する中、農地の大区画化・汎用化や施設の整備、更新、地域住民等が一体的に維持管理を行う、多面的機能支払交付金の活用などが求められております。これらの課題を解決するためには、安定した予算の確保が大前提となりますが、国の農業農村整備事業予算は、令和元年度補正と令和2年度当初を合わせて、6,515億円となり、前年を上回る水準となりました。国、県、市町村、議員の方々、土地改良区の関係者の皆様方には、予算確保に向けて、お力添えを頂きましたこと、心よりお礼を申し上げます。（中略）本会といたしましても、関係機関と連携を図り、各種施策を円滑に推進していくなど、今後も、会員の皆様に支援してまいりたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。」と挨拶した。

引き続き土地改良功労団体及び功労者の表彰が行われ、7団体と7名の個人並びに本会の職員2名に対し、表彰状が授与された。

続いて、来賓として大井川和彦茨城県知事、森田悦男県議会議長、幸田淳農林水産省関東農政局長（代読：田中龍太農政局次長）の祝辞をいただき、その後、来賓の紹介と祝電が披露された。

このあと、篠原勝幸辰ノ口堰土地改良区理事長が議長に就いて議事に入り、提出した議案第1号～第9号がすべて原案通り可決承認された。



議長 辰ノ口堰土地改良区 篠原 勝幸 理事長



来賓 大井川和彦 茨城県知事



来賓 国光あやの 衆議院議員

なお、議案第9号においては、役員欠員に伴う補欠選任が行われ、真瀬土地改良区理事長の山田守氏、学識経験者として元本会事務局長の小室厚博氏が選任された。

また、閉会間際に駆けつけていただいた国光あやの衆議院議員により祝辞をいただいた。

◆土地改良功勞（団体）表彰地区

- ・中丸川土地改良区（水戸管内） ・蔵後余郷入土地改良区（稲敷管内）
- ・伊讚美ヶ原記念揚水土地改良区（筑西管内）

◆土地改良区合併（団体）表彰地区

- ・潮来市土地改良区（鉾田管内） ・笠間地区土地改良区（水戸管内） ・行方北部土地改良区（鉾田管内）
- ・村田村外三ヶ村土地改良区（筑西管内）

◆土地改良功勞者（個人）表彰者

- ・坂本 瑞夫（前 立花土地改良区理事長） ・小川 新治郎（鹿島湖岸南部土地改良区副理事長）
- ・脇 芳江（湖南土地改良区会計主任） ・大木 康造（八俣幸島土地改良区理事長）
- ・相山 雅勇（江連八間土地改良区賦課徴収係長） ・新井 雅治（江連八間土地改良区工務課係長）
- ・松本 悦美（江連八間土地改良区総務課庶務係）

◆連合会永年勤続表彰者（20年勤続）

- ・富永 則明（県北事業所 農業農村整備課）
- ・兼村 昌記（県西事業所 農業農村整備課）

令和2年度 第1回理事会開催

去る4月2日（木）水戸市「ホテルレイクビュー水戸」において、水土里ネット茨城（茨城県土地改良事業団体連合会）の令和2年度第1回理事会を開催した。

会議に先立ち、令和2年3月18日に逝去された関川監事に哀悼の意を表し、黙祷を捧げた。

はじめに、去る2月21日に開催した第62回通常総会において、役員補欠選任が行われ、新たに就任された理事の方々を紹介し、次に茨城県より来賓として出席した石井農地局長はじめ県農林水産部農地局の幹部が紹介された。

その後、葉梨会長の挨拶に続いて、来賓挨拶として茨城県を代表して石井局長より挨拶があった。

根本専務理事による業務報告の説明のあと、葉梨会長の議長として議事に入り、第1号議案・令和2年度土地改良推進指導事業計画（案）について、上程され、全会一致で可決承認された。

最後に、第2回理事会の日程が、令和2年7月3日（金）に決して理事会は終了した。



ソーシャルディスタンスに配慮した会場



挨拶をする葉梨衛会長

新年度のご挨拶



茨城県農林水産部
農地局長
石井昌広

皆様方には、日頃より本県の農業・農村の振興に対しまして、格別なる御理解と御協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は、相次いで発生した大型台風により、農業関係では農地・土地改良施設をはじめ、農作物、農業用機械、農業用ハウス等、多岐にわたり甚大な被害を受け、市や町、土地改良区が事業主体となって、被災した農地・農業用施設の復旧工事に取り組みられており、そのなかには現在も復旧工事を実施中の地区もございます。県といたしましても、引き続き、早期に営農が再開できますよう、全力で支援してまいります。

さて、県では、「活力があり、県民が日本一幸せな県」を基本理念とした「茨城県総合計画」のなかで、農業分野では、優れた経営感覚を有する経営体の育成、生産性や付加価値の向上、国内外の販路開拓などに取り組むことにより、「儲かる農業」の実現を目指してまいります。今年度は、特に国内外で需要が拡大しているかんしょの生産拡大を図るため、生産農地の確保や機械施設の整備を支援することなどに取り組んでまいります。

農業生産基盤の整備につきましては、低コストで生産性の高い水田や、高品質な青果物を安定供給するための畑地の整備を進めますとともに、老朽化が進む農業水利施設等の計画的な補修・更新や防災・減災対策に取り組んでまいります。特に今年度は、大雨などでため池が決壊した場合に重大な被害が発生することが想定される防災重点ため池について、市町村が国補事業を活用して耐震診断調査を実施するなどにより、ため池の防災対策を進めてまいります。

また、美しく元氣な農村づくりを目指して、地域資源を活用した農村の活性化や鳥獣被害防止対策を進めますとともに、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮などに取り組んでまいります。

これらの取組を計画的に進めていくためには、安定した予算が必要ですが、令和2年度の国及び県の当初予算は前年度を上回る予算が確保されております。これも茨城県土地改良事業団体連合会をはじめ会員の皆様、国などへ地元の切実な声を届けていただいた結果であり、感謝申し上げますとともに、引き続き安定した予算の確保に向け、御尽力を賜りますようお願いいたします。

今後も「儲かる農業」の実現を目指して、それを支える農業農村づくりに取り組んでまいりますので、皆様方のなお一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、茨城県土地改良事業団体連合会の今後益々の御発展と会員の皆様の御健勝と御活躍を心からお祈り申し上げまして、新年度の挨拶といたします。

農業基盤整備資金の金利改定について

(株)日本政策金融公庫(旧農林漁業金融公庫)が貸し出す農業基盤整備資金の貸付金利が、令和2年5月18日以降下記のとおり改定された。

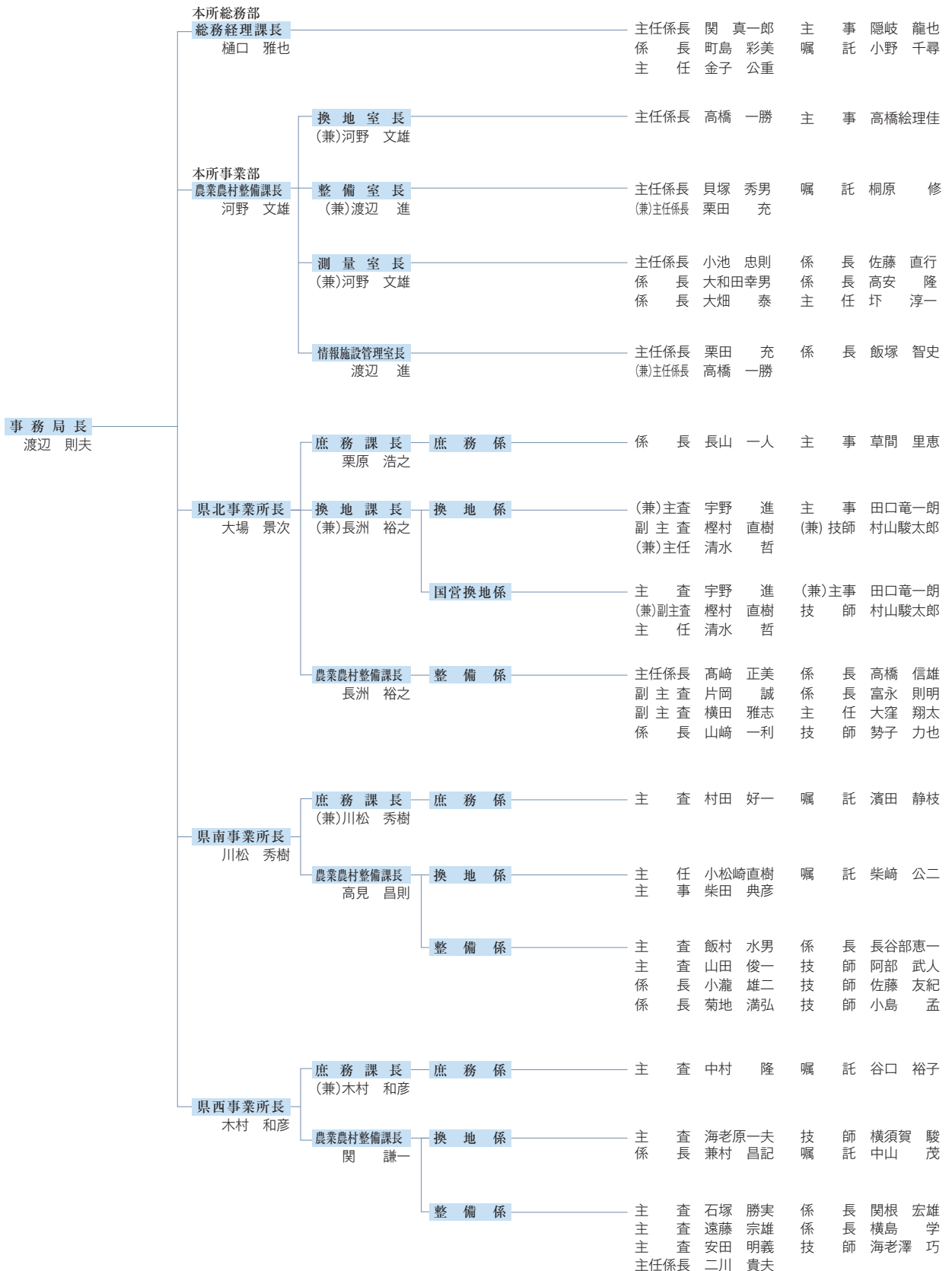
記

(単位：%)

区 分	利率一覧(令和2年5月18日現在)				
	融資期間にかかわらず	融資期間別(一例)			
		5年	10年	15年	20年
都道府県営補助残	0.35	—	—	—	—
団体営補助残	0.20	—	—	—	—
非 補 助	0.20	—	—	—	—
災 害 復 旧	—	0.16	0.16	0.20	0.20

令和2年度 茨城県土地改良事業団体連合会事務局機構図

令和2年4月1日



計 69名

会計システム合同デモンストレーションの開催

去る2月21日（金）水戸市「ホテルレイクビュー水戸」において、土地改良区での複式簿記にかかる会計システム合同デモンストレーションを、茨城県農林水産部農地局担当者、県農林事務所・土地改良事務所担当者、土地改良区役職員等合計154名の出席を得て、開催した。

本デモンストレーションは、平成31年4月に施行された改正土地改良法の改正事項の1つとして土地改良区等の貸借対照表作成が令和4年度から義務化される事に伴うもので、土地改良区での貸借対照表作成については、会計システムを利用する事で会計事務の簡素化が想定される事から、土地改良区で利用する会計システムを選択するための参考にしてもらう目的で開催したものである。

はじめに、主催者あいさつとして、本会根本専務理事より「会計ソフトが色々あって、どれにしたら良いのか判らないとの声を多数、聞いてきました。安くて手間がかからないものが一番ですが、初期投資は安価だけど、内容はシンプルとか、費用が高めだがフォローアップが充実しているとか、メリット、デメリットがあるようです。そのような声を受けて今回のデモンストレーションを開催しました。」と開催主旨の説明があった。

参加された方々からは、今回限りではなく、今後も同様のデモンストレーションを開催してもらいたいとの要望が多く聞かれた。

なお、当日のデモンストレーション参加企業は下記のとおりである。



A D K 富士システム株式会社



株式会社N I D ・ M I



ソリマチ株式会社

【参加企業】

- 1) A D K 富士システム株式会社
(会計システム名 ミラウドmini【国開発ソフト】・ミラウド)
- 2) 株式会社N I D ・ M I
(会計システム名 水土里ネット会計)
- 3) ソリマチ株式会社
(会計システム名 大地6)

「令和元年度農業農村シンポジウム」の開催



令和元年度受賞者一同

去る2月6日(木)水戸市「茨城県市町村会館」において、土地改良区職員、県・市町村担当職員、多面的機能活動組織代表等、約290名の参加のもと、「令和元年度農業農村シンポジウム」を開催した。(茨城県・水土里ネット茨城主催)

はじめに、宇野善昌県副知事、葉梨衛本会会長による主催者挨拶があり、その後、土地改良功労者表彰、第12回茨城県美しい水土里づくり優良活動表彰(多面的機能支払交付金部門、中山間地域等直接支払制度部門)が行われ、下記の個人及び団体が表彰された。

続いて、『災害復旧に活かす「現場知」』と題して、元新潟大学農学部教授の有田博之氏の講演が行われた。令和元年度は台風災害に直面し、実際に災害復旧業務を担当している最中の参加者が多い中で、記録とその活用大切さを改めて教えていただき、実務につながる有意義な講演であった。



講演を行う元新潟大学農学部教授 有田博之氏

受賞者・受賞団体一覧

◆土地改良事業推進功労者知事表彰

- ・雨谷 卓美(渡里台地土地改良区)
- ・石濱 和男(南筑波土地改良区)
- ・小磯 重治(小谷沼土地改良区)
- ・富山 仁一(七郷中川土地改良区)

◆第12回茨城県美しい水土里づくり優良活動表彰

〈多面的機能支払交付金部門〉

- ◎茨城県知事賞
島地区農地・水・環境保全会(水戸市)
- 茨城県土地改良事業団体連合会長賞
延方・水の郷を育てる会(潮来市)
- 茨城県農林水産部長賞
・岩井北部地区資源保全委員会(坂東市)
・上坏地区・ふるさと資源保全活動組織(城里町)

〈中山間地域等直接支払制度部門〉

- ◎茨城県知事賞
関口集落(高萩市)
- 全国山村振興連盟茨城県支部長賞
大貝集落(大子町)
- 茨城県農林水産部長賞
赤土A集落(常陸太田市)

令和元年度多面的機能支払交付金 優良活動事例発表会・技術研修会

去る2月12日（水）水戸市「ザ・ヒロサワ・シティ会館」において、茨城県ふるさと多面的機能推進協議会主催による優良活動事例発表会・技術研修会が多面的機能支払活動組織、土地改良区職員、県職員、市町村職員等、約1,070名を参集し開催された。



延方・水の郷を育てる会 中野 庄吾 会長

協議会会長である稲敷市産業建設部長萩谷会長による主催者挨拶の後、優良活動事例発表会では、去る2月6日（木）水戸市「茨城県市町村会館」で開催された農業農村シンポジウムの「第十二回茨城県美しい水土里（みどり）づくり優良活動表彰」において、「地域住民への広報活動や農村環境保全、交流機会の創出」が評価され「茨城県知事賞」を受賞された「島地区農地・水・環境保全会」、「四季折々の花（アガパンサスなど）の植栽、広報誌発行など活動への理解や協力の呼びかけによる地域の和」が評価され「茨



城県土地改良事業団体連合会長賞」を受賞された「延方・水の郷を育てる会」からの発表が行われた。

続いて技術研修会では、農山漁村文化協会より「グラウンドカバープランツの雑草管理」について、地域で取り組む植栽による法面・畦畔の管理方法について紹介をいただいた。

参集した活動組織の方々からは、事例発表の活動内容及び技術研修会について今後参考にしたいとの声が多数あった。

第11回大好きいばらきミドリン(水土里) 子ども絵画コンクールについて

今回で11回目となる「大好きいばらきミドリン(水土里)子ども絵画コンクール」は、「茨城県内の農業や農村に関係すること」というテーマで、県内の小学校に通う4～6年生を対象に募集しており、今回は852点の応募があった。その中から、茨城県知事賞、茨城県議会議長賞、茨城県土地改良事業団体連合会長賞などをはじめ、新たに追加された「学校賞」を選定し、計51点の入賞作品が選ばれた。

作品を観ていると、子供たちによって描かれたこれらの農村風景こそ、次代に残していくべきものなのだと改めて実感させられる。このような、本県の農業・農村について子どもたちに理解を深めてもらうための広報活動は、今後も様々なかたちで進めていきたい。

なお、表彰式については令和2年3月に予定していたが、新型コロナウイルス感染症の発生が国内で広がりを見せている状況を踏まえ、開催は中止となった。



茨城県知事賞

「初めての田植え」

守谷市立御所ヶ丘小学校
三浦 晴



茨城県議会議長賞

「水土里がいっぱい梨農園」

取手市立白山小学校
北村 乃愛

各賞	氏名	タイトル	学校名	学年
知事賞	三浦 晴	初めての田植え	守谷市立御所ヶ丘小学校	5年
県議会議長賞	北村 乃愛	水土里がいっぱい梨農園	取手市立白山小学校	6年
土連会長賞	中村 優那	じゃがいも畑で掘ったど	城里町立石塚小学校	6年
教育長賞	萩原 想	私の大きなナス	守谷市立守谷小学校	6年
農林水産部長賞	渡邊 成	夏の元気なひたち牛	東海村立村松小学校	5年
優秀賞	大久保愛璃	おいしいお米ができたよ!	那珂市立菅谷東小学校	4年
優秀賞	石井 暖人	農業がんばるおじいちゃん・おばあちゃん	石岡市立石岡小学校	4年
優秀賞	永塚 理瑚	田んぼで働くアイガモたち	古河市立駒羽根小学校	5年

※茨城県土地改良事業団体連合会長賞は表紙に掲載

令和2年度 新規採用職員紹介

令和2年4月1日付けで、以下の3名が本会の新規職員として採用されました。
会員並びに関係機関の皆様には、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



高橋 絵理佳
(たかはし えりか)

【本所農業農村整備課換地室】

令和2年4月1日付けで新規職員として本所農業農村整備課換地室に配属となりました、高橋絵理佳と申します。

私は水戸市出身で、農業と関わりの深い生活ではありませんが、自宅で野菜作りをしており、農業と接する機会がありました。野菜を作ることは楽しく、日々、様子を観察しております。最近では、種子を発芽させて実を収穫するところまで行うことができました。その過程では、虫が付いて食べられなくなってしまうようにするためにはどうしたらよいか、より美味しく食べるためにはどうしたらよいか、という点を考えながら作業しております。

今回、連合会の一員として温かく迎えていただき感謝しております。まだ分からないことが多く、皆様にはご迷惑をお掛けすると思いますが、一日でも早く仕事を覚えることができるように日々努力していきたいと思っております。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

令和2年4月1日付けで県北事業所換地課に配属となりました、村山駿太郎と申します。

出身は日立市で、土木に興味を持ち始めたのは中学生の時に起こった東日本大震災がきっかけでした。電気や水道などのライフラインが途絶え、環境が一変しました。そのころから、自分を取り巻く環境だけでなく周りの地域もよりよい環境にしたいという思いから、土木の道に進むことを考え始めました。

私自身は農業とはあまり接点がありませんでしたが、大学で学んだ土木工学の知識を生かして、これからの土地改良事業に少しでも貢献できるよう、連合会を志望しました。

また、換地課に配属ということで、今までの知識では足らずに戸惑うことが多々ありますが、一日でも早く業務内容を理解できるよう努力していきたいと考えております。

連合会の職員として初めてのことが多く、ご迷惑をおかけいたしますが、業務を通してよりよい地域づくりに邁進していきたいと考えております。何卒よろしくお願いいたします。



村山 駿太郎
(むらやま しゅんたろう)

【県北事業所換地課国営換地係兼換地係】

茨城県土地改良事業団体連合会県西事業所農業農村整備課換地係に配属となりました、横須賀 駿です。

新社会人として土地改良連合会で働けることを大変嬉しく思っております。

私は、高校では農業土木を学び、専門学校では測量を学んできました。現地実習では、長野県軽井沢で一週間基準点測量を学びました。また、東京都荒川で水準測量や地形測量の実習を行いました。これらの知識を少しでも生かしてお年寄りから若者まで誰もが農業のしやすい環境整備を進めていけたらと思います。

入会后、一ヶ月程経ち緊張することも減ってきました。慣れない仕事でご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、一日も早く仕事に慣れるように頑張りたいと思います。

また、私は中学時代に柔道をやっており体力には自信があります。体格を生かしてどんどん前進していきたいと思っておりますので、どうかご指導のほどよろしくお願いいたします。



横須賀 駿
(よこすか しゅん)

【県西事業所農業農村整備課換地係】

県農林水産部農地局の人事異動

農林水産部農地局農村計画課

4月1日付

新 補 職 名	氏 名	旧 勤 務 課 所
首席検査監	飯塚 弘幸	県央農林事務所土地改良部門長
検査監	安見 精造	鹿行農林事務所検査監
主査	根本 直記	総務部管財課主査
主査	軍司久美子	会計事務局会計管理課会計指導主査
係長	市毛 由樹	県央農林事務所係長
係長	小口耕太郎	農林水産部農地局農村計画課主任
係長	森田 有紀	県南農林事務所主任
主任	矢口 広視	境土地改良事務所主任
主任	永澤 充	農林水産部農地局農地整備課主任
主事	小林沙憂華	竜ヶ崎保健所主事
主事	身内 香苗	総務部総務事務センター主事
主事	坂庭 千佳	新規採用

農林水産部農地局農地整備課

新 補 職 名	氏 名	旧 勤 務 課 所
課長補佐	長谷川英明	農林水産部農地局農村計画課主査
国営事業推進室室長補佐	谷畑 幸二	県西農林事務所企画調整課長
係長	藤咲 善久	土木部用地課係長
係長	小野瀬修二	県西農林事務所係長
係長	上野 徳之	土木部営繕課係長
係長	澄川 幸子	稲敷土地改良事務所係長
主任	門井 友幸	県南農林事務所主任
主任	下平 哲也	県南農林事務所主任
主任	鈴山 寛	企業局施設課主任
主事	酒井 真美	県民生活環境部国際交流課主事
主事	井坂 美幸	会計事務局会計管理課主事
主事	横山 達也	新規採用

県北農林事務所 土地改良部門

新 補 職 名	氏 名	旧 勤 務 課 所
事業調整課長	岡部 弘道	農林水産部農地局農地整備課国営事業推進室室長補佐
用地管理課長	岡部 修二	茨城港湾事務所日立港区事業所港営課長
係長	藤江 和彦	県央農林事務所係長
係長	山崎 光敬	農林水産部農地局農村計画課主任
係長	佐藤 稔	県北農林事務所主任
技師	田谷 優人	鹿行農林事務所技師
主事	沼田 貴裕	新規採用

県北農林事務所 高萩土地改良事務所

新 補 職 名	氏 名	旧 勤 務 課 所
所長	倉持 明彦	県北農林事務所事業調整課長
工務課長	吉川 浩二	農林水産部農業経営課主査
係長	雲類鷺 浩	県央農林事務所係長

県央農林事務所 土地改良部門

新補職名	氏名	旧勤務課所
部門長	枝川 栄	境土地改良事務所長
副主査	大津 俊郎	農業大学校庶務部長兼庶務課長
係長	大貫 範幸	農林水産部農地局農地整備課係長
係長	川崎 達広	高萩土地改良事務所係長
係長	内田 慎一	政策企画部水・土地計画課係長
係長	栗原 龍也	県央農林事務所主任
主任	三宅 拓也	農林水産部農地局農村計画課主任
主事	田口 直通	保健福祉部福祉指導課主事
技師	原科 剛志	農林水産部農地局農村計画課技師
技師	皆川 知也	県西農林事務所技師
技師	住谷 勇司	新規採用

鹿行農林事務所 土地改良部門

新補職名	氏名	旧勤務課所
検査監	深谷 洋二	農林水産部農地局農村計画課首席検査監
用地管理課長	桑原 研二	企業局総務課課長補佐
係長	栗田真緒奈	県南農林事務所係長
主任	大津 直己	県北農林事務所主任
主任	綿引 孝夫	県央農林事務所主任

県南農林事務所 土地改良部門

新補職名	氏名	旧勤務課所
係長	富田 守秀	県央農林事務所係長
係長	内村 伸矢	県南農林事務所主任
主任	安齋 徹	鹿行農林事務所主任
主事	埴 明宏	新規採用
技師	木村 直哉	新規採用

県南農林事務所 稲敷土地改良事務所

新補職名	氏名	旧勤務課所
係長	岡野 真弘	農林水産部農地局農地整備課係長
主事	窪宮 潤	保健福祉部長寿福祉推進課主事
技師	中村 周平	県北農林事務所技師

県西農林事務所 土地改良部門

新補職名	氏名	旧勤務課所
係長	發出 岳司	県央農林事務所係長
主任	五十嵐敦子	境土地改良事務所主任
主任	石積 航	農林水産部農地局農村計画課主任
技師	岡野 祥子	稲敷土地改良事務所技師

県西農林事務所 境土地改良事務所

新補職名	氏名	旧勤務課所
所長	山野井浩一	高萩土地改良事務所長
係長	小長谷 暁	農林水産部農地局農地整備課係長
係長	大羽 孝司	県西農林事務所係長
技師	大野 勇樹	県西農林事務所技師
主事	柴 翔平	保健福祉部生活衛生課主事
主事	太田 朱音	新規採用

連合会の人事異動

本所

4月1日付

新補職名	氏名	旧勤務課所
事務局長	渡辺 則夫	次長兼総務部総務経理課長
総務部総務経理課長	樋口 雅也	本所総務部総務経理課課長補佐
総務部総務経理課主任係長	関 真一郎	本所総務部総務経理課係長
総務部総務経理課主事	隠岐 龍也	本所事業部農業農村整備課換地室主事
事業部農業農村整備課情報施設管理室長兼整備室長	渡辺 進	県南事業所農業農村整備課整備係主任係長
事業部農業農村整備課換地室兼情報施設管理室主任係長	高橋 一勝	本所事業部農業農村整備課換地室兼情報施設管理室係長
事業部農業農村整備課換地室主事	高橋絵理佳	新規採用
事業部農業農村整備課測量室係長	佐藤 直行	本所事業部農業農村整備課測量室主任
事業部農業農村整備課測量室係長	高安 隆	本所事業部農業農村整備課測量室主任

県北事業所

新補職名	氏名	旧勤務課所
県北事業所長	大場 景次	県南事業所長兼庶務課長
庶務課長	栗原 浩之	本所事業部農業農村整備課情報施設管理室長兼整備室長
農業農村整備課長兼換地課長	長洲 裕之	県北事業所農業農村整備課長
換地課換地係兼国営換地係主事	田口竜一朗	県北事業所換地課国営換地係兼換地係主事
換地課国営換地係兼換地係主査(再雇用)	宇野 進	県西事業所農業農村整備課換地係主査(再雇用)
換地課国営換地係兼換地係技師	村山駿太郎	新規採用
農業農村整備課整備係主任係長	高崎 正美	県北事業所農業農村整備課整備係係長
農業農村整備課整備係副主査(再雇用)	片岡 誠	県西事業所農業農村整備課整備係副主査(再雇用)
農業農村整備課整備係副主査(再雇用)	横田 雅志	再雇用
農業農村整備課整備係係長	山崎 一利	県北事業所農業農村整備課整備係主任

県南事業所

新補職名	氏名	旧勤務課所
県南事業所長兼庶務課長	川松 秀樹	県北事業所庶務課長
農業農村整備課換地係主事	柴田 典彦	県北事業所換地課換地係兼国営換地係主事
農業農村整備課整備係主査(再雇用)	山田 俊一	再雇用
農業農村整備課整備係係長	小瀧 雄二	県西事業所農業農村整備課整備係係長
農業農村整備課整備係技師	阿部 武人	県北事業所農業農村整備課整備係技師
農業農村整備課整備係技師	小島 孟	県西事業所農業農村整備課整備係技師

県西事業所

新補職名	氏名	旧勤務課所
農業農村整備課換地係主査(再雇用)	海老原一夫	再雇用
農業農村整備課換地係技師	横須賀 駿	新規採用
農業農村整備課整備係主査(再雇用)	石塚 勝実	県北事業所農業農村整備課整備係主査(再雇用)
農業農村整備課整備係主査(再雇用)	安田 明義	本所参与・技術指導監(再雇用)
農業農村整備課整備係主任係長	二川 貴夫	県西事業所農業農村整備課整備係係長

退職者

3月31日付

氏名	旧勤務課所
山田 俊一	事務局長
海老原一夫	県北事業所長兼換地課長
横田 雅志	県北事業所農業農村整備課整備係課長補佐



朝房の棚田(常陸大宮市)

みどり 水土里ネット茨城



- 本 所 〒310-0834 茨城県水戸市宮内町3193-3
TEL 029-225-5651 FAX 029-225-5239
- 県北事業所 〒310-0834 茨城県水戸市宮内町3193-3
TEL 029-225-5655 FAX 029-233-3851
- 県南事業所 〒300-0812 茨城県土浦市高津3-14-5
TEL 029-823-2354 FAX 029-823-2303
- 県西事業所 〒308-0841 茨城県筑西市二木成621-1
TEL 0296-24-5851 FAX 0296-25-2187